

※SUZUKA サーキット RMC シリーズ含む

2025 シーズン大会事務局

2025 年 5 月 8 日

赤旗通知

大会競技レースの各クラスにおいて、赤旗（競技中断）提示後の競技再開に関して下記の通りとします。
記載ない事項に関しては、競技長の判断によって、その後の対処が決定されアナウンスされます

公式練習時 : 赤旗提示を確認したドライバーは速やかに競技を中止し、前車を追い越さず、指定のホームストレートまで戻り安全に停止すること。 その場合、競技が規定時間の 70%（赤旗提示までの時間）以上経過していた場合はその時点で終了とします。競技が規定時間の 70%（赤旗提示までの時間）未満だった場合、未消化時間を目安に再開予定とします。ただし、競技長が指定した時間に参加出来るドライバーのみとします。

タイムトライアル時 : 赤旗提示を確認したドライバーは速やかに競技を中止し、前車を追い越さず、指定のホームストレートまで戻り安全に停止すること。 その場合、競技が規定時間の 70%（赤旗提示までの時間）以上経過していた場合はその時点で終了とします。競技が規定時間の 70%（赤旗提示までの時間）未満だった場合、未消化時間を目安に再開予定とします。ただし、競技長が指定した時間に参加出来るドライバーのみとします。
※赤旗提示時に出走していないドライバーは、残り時間で走行可能となります

予選ヒートおよびプレファイナルヒート : 赤旗提示を確認したドライバーは速やかに競技を中止し、前車を追い越しせず指定のホームストレートまで戻り安全に停止すること。 その場合、競技が規定時間の 70%（赤旗提示前の時間）以上経過していた場合は、赤旗提示前の時間で予選成立とします。競技が規定時間の 70%（赤旗提示までの時間）未満だった場合、全ドライバーがスタート時のグリッドポジションで再スタートとします。ただし、競技長が指定した時間にスターティンググリッドに着けるドライバーのみとなり、再グリッドに着けないドライバーは未出走扱いとします。 ※競技時間は減算する場合があります

決勝時【ファイナルヒート】 :

- 1、赤旗提示がスタート前に発生した場合⇒フォーメーションラップに参加していたドライバーのみで再スタート
- 2、赤旗提示がファイナルヒート 1 周目で発生した場合⇒出走していた全ドライバーのみで再スタート
- 3、赤旗提示がファイナルヒート規定時間の 70%未満で発生した場合 ⇒ 赤旗提示前の周回時間を基準に、先頭車両から以降コントロールラインを通過していたドライバーのみがスタート時のグリッドポジションに戻り、再スタートができます。
ただし、競技長が指定した時間にスターティンググリッドに着けるドライバーのみとなり、再グリッドに着けないドライバーは未出走扱いとします。 ※再開の競技時間は減算する場合があります。
- 4、赤旗提示がファイナルヒート規定時間の 70%（赤旗提示前の時間）以上の場合 ⇒ その時点で競技成立とします。

注 1) リタイア車両があった場合、そのポジションは基本詰めないで再スタートとしますが、リタイア届けが出た場合、その空席ポジションは詰めてグリッド編成を修正しスタートする場合があります。

注 2) 車両の修復や軽度の整備（給油を含む）は、競技長からの指示が出るまでできません。
車両の修復はピットエリアのみで行うこととし、その他のエリアで作業した場合はその時点で競技除外となりレースに参加することは認められません。
工具を用いないフロントフェアリングの修復もピットエリアで作業するものとします。

注 3) 赤旗中断の原因が、ドライバーの危険運転や競技を乱す行為の場合、対象ドライバーの再スタート位置を最後にします。（複数台の場合、グリッド位置を再発表します） また、悪質な走行や多重クラッシュを招いた行為に関しては、その対象ドライバーを当該ヒート失格またはレース除外とし、再度参加することはできません。

注 4) 競技再開までに時間を要する場合、競技クラスを入れ替えることとし改定スケジュールをアナウンスします。

※カート修復、再走行の準備時間を確保するため

注 5) 赤旗再開のスタート時、悪天候後の影響によって路面コンディションが著しく悪い場合に限り、イエローコーション方式（1 列隊列 → グリッド位置修正）によって競技を再開します。

※競技車両は、コース中央付近を一定の速度で走行し安全を考慮することとします